

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	開所して6年目に入り、入居者様の中にはADL低下、認知症状進行等により重度化された方もいらっしゃいます。重度化してもグループホームでその人らしく安心して穏やかに過ごしていただけるような体制作りをしていく	できる限り、住み慣れた環境の下で長く生活していただけるよう、日頃の体調管理、異常の早期発見、病状の把握、それを早急に確認し、嘱託医に繋げ、病状安定を図っていただけるようにする。心身の安定を図っていく。	嘱託医との密な連携、重度化した場合のご家族の方針をケアプラン説明時等に確認していく。又体調変化があった場合、嘱託医、ご家族、施設側とのムンテラをその都度開催する。スタッフは痰吸引の講習、研修等に積極的に参加し勉強していく。	12ヶ月
2	1	ケアだけにとどまらず職員が介護保険の仕組みや専門的知識を学び、スキルアップを目指していける職場作り	介護保険法改正や、診療報酬改定等に対応することができ、法令遵守した安定したホーム運営をしていく。	行政との連携、情報発信。地域の方々との交流。2カ月に1度の運営推進会議の開催。定期的なケアマネ、相談員の勉強会。職員のスキルアップのための研修開催。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。